

リトルトントン

No.146 2025年12月



トピックス

来年2026年の干支は午（馬）です。人を乗せたり、荷物を運んだり、昔から馬は私たちの生活を支えてきました。また、足の速さをいかして活躍もします。そんな親しみやすく、かっこいい馬が出てくる本を紹介します。

さがみはらしりつとしょかん はっこう
相模原市立図書館 発行

電話 042-754-3604



ものがたり J933/カ 帰ろう、シャドラック！』



ハンナの馬のシャドラックがケガをし、
家で飼うことができなくなりました。
ハンナたち兄弟は、ドッグフード工場に
売られていくシャドラックを取り戻そうとします。
年老いた馬を大切にする、ハンナたちの想いが伝わります！

えほん E/ス



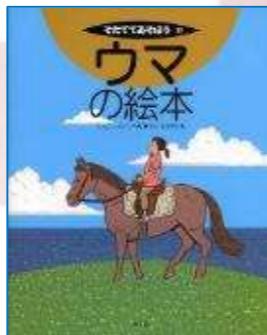
『わらってよピッコ』

ルイス・スロボドキン／作
こみや ゆう／訳 福音館書店

子どもたちをカートにのせて、公園の中を
まわっているポニーのピッコは、いつもどこか悲しそうです。
そこで、アルフレッドとジーナの兄弟は、ピッコを笑顔に
してあげたいと、おやつをあげたり、絵本を読んでみたりする
のですが……。

ピッコのために兄弟が考えた作戦とは？

ちしき J62 『そだててあそぼう 85 ウマの絵本』



近藤 誠司／編
もり森 雅之／絵
農山漁村文化協会

ウマは乗り物としてだけでなく、働き手や大切な相棒として人と暮らしてきました。では、ウマはいつ日本に来たのでしょうか。さまざまな種類やその歴史、飼い方、乗り方など、ウマについて詳しくれます。

えほん E/バ 『名馬キャリコ』



バージニア・リー・バートン／絵・文
せた ていじ／訳 岩波書店

キャリコは頭がよく足の速い馬で、カウボーイのハンクの相棒です。ある日、すごいやスチンカーとその一味が、牛のはなむれをぬすみました。キャリコは足の速さと、よくきく鼻をいかして、スチンカーのかくれ家をみつけます。

キャリコの大活躍を、ユーモアのある絵と文でいきいきと描きます。

ほか ほん
他にこんな本もおすすめ！

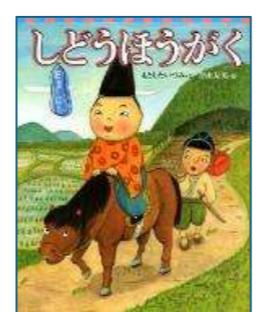
えほん E/ロ

『ルシールはうま』



アーノルド・ローベル／作
岸田 玲子／訳
文化出版局

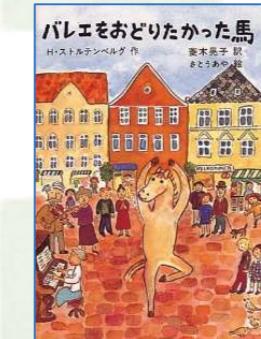
えほん E/あ 『しどうほうがく (狂言えほん)』



もとした いづみ／文
あおやま 友美／絵
こうだんしゃ 講談社

※本をさがすときは、
のところを目じるしにしよう

ものがたり J949/ス 『バレエをおどりたかった馬』



ハーラル H・ストルテンベルグ／作
ひしき あきらこ やく
菱木 晃子／訳
さとう あや／画 福音館書店

馬は、いなかで初めて見たバレエを大好きになります。そして、どうしてもバレエを踊りたくなり仲間と離れて

ひとりで町へ旅立ちます。

バレエダンサーになりたい馬の、ゆかいでほっこりするお話です。

えほん E/チャ 『うまかたやまんば』



おざわ としお／再話
あかば すえきち／画 福音館書店

むかし、ひとりのうまかたが荷物を運んでいると、山の中でやまんばに会いました。うまかたは一生懸命逃げ、ようやく一軒家が見つかったので中に隠れました。ところがそれはやまんばの家だったのです。

ちしき J64 『カウボーイ事典 (「知」のビジュアル百科 40)』



デヴィッド・H・マードック／著
たかに よしき／日本語版監修

あすなろ書房

あ た ら う し い ほ ん

あたら はい ほん なか しょくかい
新しく入った本の中から、おすすめの本を紹介します。

ポーリーン王女が、グラースの町で
ゆっくり静養することになりました。これを
聞いたグラースの人たちは、さあ大変！
王女様のために雑音ひとつしない静かな町に
しなければならないからです。
わがままな王女様に困った町の人を助けた
のは……。

ものがたり J933／ス

『コレットとわがまま王女』



おうじよ
ルイス・スロボドキン／作
こみや 小宮 由／訳
すいうんしゃ 瑞雲舎

えほん E／アオ

『がんばれ！
はこねとざんでんしや』



もちだ あきとし／写真
せきや ゆうこ／文
こみねしょてん 小峰書店

はこねとざんでんしや
箱根登山電車は、日本で1番目、世界で2番目に
急な坂を登る電車です。そこにはいろいろな工夫
があります。そんな電車の魅力を、箱根湯本から
強羅までの旅の写真とともに、わかりやすく描き
ます。箱根登山電車の旅へ、出発しんこう！

ちしき J486

『モンシロチョウ、
「ねむる さなぎ」のひみつ』



はしもと 橋本 健一／著
ちようぶんしゅ 汐文社

ちしき J38

いどう たみ
『移動する民 ノマドのくらし』



きんチョイ・ラム／作
や はし のぶひろ にほんごばんかんしゅう
ハ木槻 伸浩／日本語版監修
くまがい じゅんこ／訳
たまがわだいがくしゅっぱんぶ 玉川大学出版部